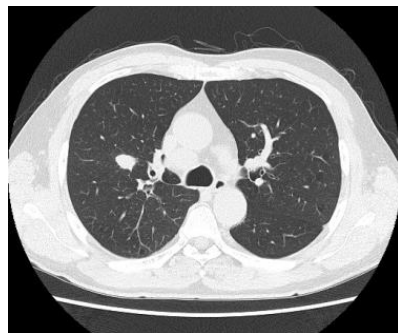


# 胸部領域

胸部のCT検査では、肺・縦隔・心臓などの検査を行います。新CT装置では短時間での撮影が可能となったため、ボケの少ない画像を得ることが可能です。



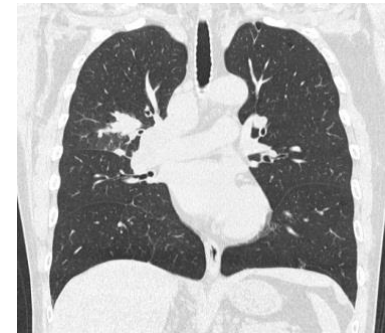
縦隔 横断像



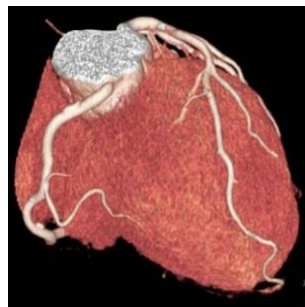
肺野 横断像



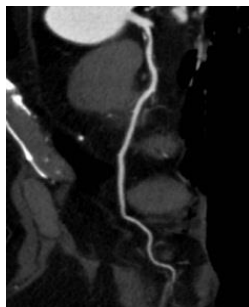
肺野 高分解能画像



肺野 冠状断像



心臓 3D



冠動脈 CPR

## 冠動脈CT

心臓を栄養している動脈(冠動脈)を撮影する検査です。造影剤を使用して撮影します。動脈硬化などで心臓の血管が詰まると心筋梗塞を起こしてしまいます。この検査では、心臓の血管にプラークや狭窄などがいないかを調べます。

当院CT装置は、広範囲な面検出器により心臓全体を1回転で撮影することができるため、最短で0.35秒での撮影が可能です。また、1心拍のみで撮影が可能のためアーチファクトのない高画質な画像作成が可能です。

## 仮想気管支鏡

CT画像を3D画像処理することで、気管支鏡のシミュレーション画像を作成することができ、病変までの経路を示すことができます。気管支鏡検査時に併用することで、診断精度が向上します。

